

### 様式3. 資金計画書(2019.7.18版)

#### 様式3-1: 調達の内訳

申請事業名： 当事者会のピアサポート支援事業

申請団体名： 社会福祉法人 中央共同募金会

#### 1. 事業費の調達

	2019年度*	2020年度*	2021年度	2022年度	合計 (円)
A. 助成金申請額	1,200,000	15,600,000	15,600,000	15,600,000	48,000,000
B. 自己資金・民間資金	300,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	12,000,000
合計 (A+B)	1,500,000	19,500,000	19,500,000	19,500,000	60,000,000
補助率 (A/(A+B)%)	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%

\*2019年度に行う資金分配団体への助成金の支払いについて、2020年度分を含めて行います。

特例申請の有無	
特例を希望される場合には、事業年度毎に希望する比率と理由及び根拠となる資料を別添資料としてお付けください。	

#### 2. 別枠C. プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計 (円)
プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費	0	6,780,000	6,780,000	6,780,000	20,340,000

#### 3. 別枠D. 評価関連経費

	%	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計 (円)
資金分配団体用	5.1%	250,000	1,075,000	555,000	585,000	2,465,000
実行団体用	5.4%		870,000	870,000	870,000	2,610,000
合計		250,000	1,945,000	1,425,000	1,455,000	5,075,000

#### 4. 助成金の合計

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計 (円)
合計 (A+C+D)	1,450,000	24,325,000	23,805,000	23,835,000	73,415,000

注1) 様式3への記載方法は、「積算の手引き」に従って記述してください。

注2) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

### 様式3. 資金計画書

#### 様式3-2:自己資金・民間資金（様式3-1のB）の明細

事業費の調達に占める自己資金又は民間資金について、その内訳を記載ください。

資金の種類	金額（円）	調達確度 （A:確定済、B:内諾 済、C:調整中、D:計画 段階）	備考 （調達時期等）
自己資金	300,000	B	助成決定後に確定
2019年度小計	<b>300,000</b>		
自己資金	3,900,000	B	助成決定後に確定
2020年度小計	<b>3,900,000</b>		
自己資金	3,900,000	B	助成決定後に確定
2021年度小計	<b>3,900,000</b>		
自己資金	3,900,000	B	助成決定後に確定
2022年度小計	<b>3,900,000</b>		
<b>合計</b>	<b>12,000,000</b>		

注1) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

注2) 行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。

### 様式3. 資金計画書

様式3-3:事業費（様式3-1の A+B)の明細

#### (1) 事業費の支出明細

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計（円）
A. 助成金申請額	実行団体への助成等に充当される費用	1,200,000	15,600,000	15,600,000	15,600,000	<b>48,000,000</b>
	管理的経費	0	0	0	0	<b>0</b>
	管理的経費の割合	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>
B. 自己資金・民間資金	実行団体への助成等に充当される費用	0	1,600,000	1,600,000	1,600,000	<b>4,800,000</b>
	管理的経費	300,000	2,300,000	2,300,000	2,300,000	<b>7,200,000</b>
	管理的経費の割合	<b>100.0%</b>	<b>59.0%</b>	<b>59.0%</b>	<b>59.0%</b>	<b>60.0%</b>
ERROR表示が出る場合は、助成金申請額に占める管理的経費が15%を超えていますので、管理的経費を見直してください。						

#### (2) 実行団体への助成等に充当される費用の年度別概算

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計（円）
実行団体への助成等に充当される費用	1,200,000	17,200,000	17,200,000	17,200,000	52,800,000
事業費に占める割合	<b>80.0%</b>	<b>88.2%</b>	<b>88.2%</b>	<b>88.2%</b>	<b>88.0%</b>

注1) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

団体の要請により、「個人情報」について非開示とした。  
(JANPIA)

様式3. 資金計画書  
様式3-4: 管理的経費の明細

(1) 管理的経費の年度別概算

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計(円)
管理的経費	300,000	2,300,000	2,300,000	2,300,000	7,200,000

(2) 管理的経費の内訳

科目	金額	算出根拠 (計算式によりがたい場合は適宜自由記述にしてください)												
		項目	単価(円)	x	値	単位	x	値	単位	=	小計	按分根拠		
賃借料	50,000	運営委員会会場	50,000	X		1	日	X		1	回	=	50,000	
旅費交通費	40,000	運営委員会旅費	40,000	X		1	人	X		1	回	=	40,000	
謝金	60,000	運営委員会謝金	30,000	X		2	人	X		1	回	=	60,000	
広報費	150,000	ホームページ構築料	150,000	X		1	式	X				=	150,000	
2019年度小計	300,000													
賃借料	250,000	運営委員会会場	50,000	X		1	日	X		1	回	=	50,000	
		中間報告会会場費	100,000	X		1	日	X		1	回	=	100,000	
		SDGsセミナー会場費	100,000	X		1	日	X		1	回	=	100,000	
旅費交通費	40,000	運営委員会旅費	40,000	X		1	人	X		1	回	=	40,000	
謝金	60,000	運営委員会謝金	30,000	X		2	人	X		1	回	=	60,000	
印刷製本費	250,000	中間報告会資料印刷費	500	X		100	部	X				=	50,000	
		SDGsセミナー資料印刷費	1,000	X		200	部	X				=	200,000	
人件費				X			時間	X			日	=		
広報費	83,000	ホームページ更新料	83,000	X		1	式	X				=	83,000	
2020年度小計	2,300,000													
賃借料	250,000	運営委員会会場	50,000	X		1	日	X		1	回	=	50,000	
		中間報告会会場費	100,000	X		1	日	X		1	回	=	100,000	
		SDGsセミナー会場費	100,000	X		1	日	X		1	回	=	100,000	
旅費交通費	40,000	運営委員会旅費	40,000	X		1	人	X		1	回	=	40,000	
謝金	60,000	運営委員会謝金	30,000	X		2	人	X		1	回	=	60,000	
印刷製本費	250,000	中間報告会資料印刷費	500	X		100	部	X				=	50,000	
		SDGsセミナー資料印刷費	1,000	X		200	部	X				=	200,000	
人件費				X			時間	X			日	=		
広報費	83,000	ホームページ更新料	83,000	X		1	式	X				=	83,000	
2021年度小計	2,300,000													
賃借料	250,000	運営委員会会場	50,000	X		1	日	X		1	回	=	50,000	
		中間報告会会場費	100,000	X		1	日	X		1	回	=	100,000	
		SDGsセミナー会場費	100,000	X		1	日	X		1	回	=	100,000	
旅費交通費	40,000	運営委員会旅費	40,000	X		1	人	X		1	回	=	40,000	
謝金	60,000	運営委員会謝金	30,000	X		2	人	X		1	回	=	60,000	
印刷製本費	250,000	中間報告会資料印刷費	500	X		100	部	X				=	50,000	
		SDGsセミナー資料印刷費	1,000	X		200	部	X				=	200,000	
人件費				X			時間	X			日	=		
広報費	83,000	ホームページ更新料	83,000	X		1	式	X				=	83,000	
2022年度小計	2,300,000													
合計	7,200,000													

注1) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。  
 注2) 行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。  
 注3) 使用する科目は申請団体の財務諸表で使用している経常費用科目をご使用下さい。

様式3. 資金計画書

様式3-5: C(様式3-1)の支出明細

(1) プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費の年度別概算

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計 (円)
プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費	0	6,780,000	6,780,000	6,780,000	20,340,000
うちプログラム・オフィサーの人件費	0	4,980,000	4,980,000	4,980,000	14,940,000
うちその他の活動費	0	1,800,000	1,800,000	1,800,000	5,400,000

(2) プログラム・オフィサーの伴走支援の活動費の内訳

科目	金額	算出根拠 (計算式によりがたい場合は適宜自由記述にしてください)										
		項目	単価(円)	x	値	単位	x	値	単位	=	小計	備考
<b>2019年度小計</b>												
人件費												
その他の活動費												
<b>2019年度小計</b> 0												
人件費												
人件費		プログラムオフィサー		X		か月	X		名	=		
		プログラムオフィサー (副専)		X		か月	X		名	=		
		プログラムオフィサー (専)		X		か月	X		名	=		
その他の活動費												
旅費	900,000	助成先訪問	150,000	X	3	件	X	2	回	=	900,000	
業務委託費	900,000	助成先訪問テープ起こし	150,000	X	3	件	X	2	回	=	900,000	
<b>2020年度小計</b> 6,780,000												
人件費												
人件費		プログラムオフィサー		X		か月	X		名	=		
		プログラムオフィサー (副専)		X		か月	X		名	=		
		プログラムオフィサー (専)		X		か月	X		名	=		
その他の活動費												
旅費	900,000	助成先訪問	150,000	X	3	件	X	2	回	=	900,000	
業務委託費	900,000	助成先訪問テープ起こし	150,000	X	3	件	X	2	回	=	900,000	
<b>2021年度小計</b> 6,780,000												
人件費												
人件費		プログラムオフィサー		X		か月	X		名	=		
		プログラムオフィサー (副専)		X		か月	X		名	=		
		プログラムオフィサー (専)		X		か月	X		名	=		
その他の活動費												
旅費	900,000	助成先訪問	150,000	X	3	件	X	2	回	=	900,000	
業務委託費	900,000	助成先訪問テープ起こし	150,000	X	3	件	X	2	回	=	900,000	
<b>2022年度小計</b> 6,780,000												
人件費の合計	14,940,000											
その他の活動費の合計	5,400,000											

注1) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

注2) 行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。

注3) 使用する科目は申請団体の財務諸表で使用している経常費用科目をご使用下さい。

様式3. 資金計画書

様式3-6: D(様式3-1)の支出明細

(1) 資金分配団体の評価関連経費

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計 (円)
資金分配団体の評価関連経費	250,000	1,075,000	555,000	585,000	2,465,000
助成金申請額に占める割合	20.8%	6.9%	3.6%	3.8%	5.1%

(2) 資金分配団体の評価関連経費の内訳

科目	金額	算出根拠 (計算式によりがたい場合は適宜自由記述にしてください)										備考
		項目	単価(円)	x	値	単位	x	値	単位	=	小計	
賃借料	50,000	審査委員会会場	50,000	X	1	日	X	1	回	=	50,000	
旅費	50,000	審査委員会旅費	10,000	X	5	人	X	1	回	=	50,000	
謝金	150,000	審査委員会謝金	30,000	X	5	人	X	1	回	=	150,000	
2019年度小計	250,000											
旅費	150,000	評価会議委員旅費	10,000	X	10	人	X	1	回	=	100,000	
		審査委員会旅費	10,000	X	5	人	X	1	回	=	50,000	
謝金	360,000	評価会議謝金	30,000	X	7	人	X	1	回	=	210,000	
		審査委員会謝金	30,000	X	5	人	X	1	回	=	150,000	
賃借料	100,000	評価会議会場費	50,000	X	1	式	X	1	回	=	50,000	
		審査委員会会場費	50,000	X	1	日	X	1	回	=	50,000	
業務委託費	440,000	評価会議テーブル起こし	130,000	X	1	式	X	1	回	=	130,000	
		審査委員会テーブル起こし	130,000	X	1	式	X	1	回	=	130,000	
		評価資料作成	180,000	X	1	式	X	1	回	=	180,000	
消耗器具備品費	25,000	備品・書籍購入費	25,000	X	1	式	X			=	25,000	
2020年度小計	1,075,000											
旅費	50,000	審査委員会旅費	10,000	X	5	人	X	1	回	=	50,000	
謝金	150,000	審査委員会謝金	30,000	X	5	人	X	1	回	=	150,000	
賃借料	50,000	審査委員会会場費	50,000	X	1	日	X	1	回	=	50,000	
業務委託費	280,000	審査委員会テーブル起こし	130,000	X	1	式	X	1	回	=	100,000	
		評価資料作成	180,000	X	1	式	X	1	回	=	180,000	
消耗器具備品費	25,000	備品・書籍購入費	25,000	X	1	式	X			=	25,000	
2021年度小計	555,000											
旅費	50,000	審査委員会旅費	10,000	X	5	人	X	1	回	=	50,000	
謝金	150,000	審査委員会謝金	30,000	X	5	人	X	1	回	=	150,000	
賃借料	50,000	審査委員会会場費	50,000	X	1	日	X	1	回	=	50,000	
業務委託費	310,000	審査委員会テーブル起こし	130,000	X	1	式	X	1	回	=	130,000	
		評価資料作成	180,000	X	1	式	X	1	回	=	180,000	
消耗器具備品費	25,000	備品・書籍購入費	25,000	X	1	式	X			=	25,000	
2022年度小計	585,000											
合計	2,465,000											

注1) 黄色セルは自動計算セルのため、入力不要です。

注2) 行が足りない場合には適宜、行を挿入してご利用ください。

注3) 使用する科目は申請団体の財務諸表で使用している経常費用科目をご使用下さい。